
公益社団法人 日本広告制作協会

2025 年度事業報告

第 38 回定例総会

開催日 : 2026 年 5 月 28 日 (木) 16 時～

会 場 : ZOOM オンライン&日本広告制作協会 事務局



“集い・語らう” 2つのサロンでお待ちしております。

2024年に創立50周年を迎え、“それからの未来へ”と題し、「変化に柔軟に。そしてしなやかに、さあ!新しい時代を作りましょう!」と、昨年の事業報告で記しました。

コロナ以降2023年～2025年までに35社と退会が相次ぎ、協会運営が厳しい局面に直面した現実があります。だからこそ今、あらためて前を向き、次の一步を踏み出す必要があると強く感じています。

この状況にあって、あらためて「何故この協会が創立されたのか」という原点に立ち返り、見つめ直しました。

本協会は、日本の高度成長期に“グラフィックデザインを通じて社会と広告業界に貢献しようとする制作会社が集い、志を同じくする仲間として歩みはじめた団体です。前例の少ない分野だからこそ不安も大きく、互いに集い、語り合うことが支えとなっていました。

しかし現在は、仕事のあり方の変化により、経営と執行、クリエイティブと経営を一体で語ることが難しい時代となっています。

こうした認識のもと、昨年度はさまざまな議論を重ね、2026年より「経営サロン」と「クリエイターサロン」という2つの場をスタートさせました。

これは創立当時に語られていた「OACは我々のサロンである」という原点を、今の時代に相応しい形でよみがえらせる取組です。自由で、気軽に、しかも確かな手応えのある場へ。

若手も中堅も、クリエイターも経営者も、それぞれの立場で自然に集い、語り合い、新しい価値を生み出していく、そんな場を共に創っていきたいと考えています。

まだ足を運ばれていない方も、どうぞ気負わずにお越しください。

最初は少しだけ様子を見るだけでも構いません。

一歩踏み出せば、きっと新しい出会いと気づきがあるはずです。

事務局にて、皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

理事長 名久井 貴詞

第2号議案

2025 年度事業報告

2025 年度は、コロナ禍以降の会員社の減少により、2024 年に実施した事務局人件費の削減に続き、従来 150 万ほど掛かっていたサイト構築費用を事務局内の運営に切り替え、費用を削減。このような厳しい状態ですが、会員の皆さんの今後に繋がることを第一義に運営してまいりました。また、2026 年度に向け委員会体制の見直しを話し合い、誰もが参加しやすい、参加したくなる OAC を検討した年となりました。

なお事業収入は前年度より増加、経常費用も前年より抑えていますが、約 128 万の赤字となっています。

やはりコロナ禍以降の退会社の増加が重く影響しています。

	経常収益	経常費用	収支差額	退会社数	入会社数	個人入会数
2025 年度	24,917,205	26,198,318	▲1,281,113	11	8	4
2024 年度	24,496,211	29,907,014	▲5,413,807	6	5	2
2023 年度	25,299,765	27,868,690	▲2,568,931	18	1	
2022 年度	28,147,062	27,068,694	1,078,368	11	2	

※2025 年度の経常費用は、寄附金残高の 16.5 万円をマイナスした額。※個人会員は 2024 年度より。

会員動向

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日（入退会）

		正会員	賛助会員	個人会員
入 会	1	EN.WORKS 合同会社	(株)viviON	河上 聡
	2	(株)メルタ	(株)明治アドエージェンシー	高田 明
	3		専門学校桑沢デザイン研究所	溝川 誠司
	4		(株)アラジンイデア	佐藤 大地
	5		(株)東美	
	6		(株)グレン	
退 会	1	(株)ガッシュ	東京工科大学	
	2	(株)AI-BOOST	(株)TCR's	
	3	(株)ソリッド・プラス	(株)山崎デザイン事務所	
	4	(株)ティーディーエス	(株)viviON	
	5	(株)ティー・ケー・オー	(株)玲企画	
	6	(株)スナップ		

※正会員退会社のうち、2社は解散。

2026 年 3 月 31 日現在の会員社数

- ◇ 正会員社 50社（前年同月比 92.6%：4 社減） 前年 54社
- ◇ 賛助会員社 54社（前年同月比 101.9%：1 社増） 前年 53社
- ◇ 個人会員 6 名（ 4 名増） 前年 2 名
- 合計 110 社（名）（前年同月比 100.9%：1 社（名）増） 前年 109 社

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. (有)アイル企画 | 26. (株)創芸社 |
| 2. (株)アクロバット | 27. (株)たきコーポレーション |
| 3. (株)アズワン | 28. (株)ティ・エー・シー企画 |
| 4. (株)アド・プランニング研究所 | 29. (株)TCD 東京オフィス |
| 5. (株)アドブレン | 30. デザインプール(株) |
| 6. (株)一星企画 | 31. (株)電通クリエイティブピクチャーズ |
| 7. インプレッション(株) | 32. (株)東京アドデザイナーズ |
| 8. (株)ウイルコミュニケーションデザイン研究所 | 33. (株)東京グラフィックデザイナーズ |
| 9. (株)エージー | 34. (株)東京ニュース |
| 10. (株)エー・ティ・エー | 35. (株)東北新社 |
| 11. (株)エディターシップ | 36. (株)日本デザインセンター |
| 12. EN・WORKS 合同会社 | 37. (株)2055 |
| 13. (株)オックス | 38. (株)ノエ |
| 14. (株)オフィスバンズ | 39. (有)バウ広告事務所 |
| 15. (株)オンド | 40. (株)博報堂プロダクツ |
| 16. コアプランニング(株) | 41. (株)ハドル |
| 17. (株)サクラアルカス | 42. (株)広瀬企画 |
| 18. サン・クリエイティブ(株) | 43. Fiom 合同会社 |
| 19. シブニデザイン(株) | 44. フェロールーム(株) |
| 20. (株)スキップ | 45. (株)プランテーション |
| 21. (株)スタジオゲット | 46. (有)ブレインカフェ |
| 22. (株)スタジオ・ユニ | 47. (株)プロモーションズライト |
| 23. (株)ステッチ | 48. (株)ホシ・デザイン |
| 24. (株)スパイス | 49. (株)メルタ |
| 25. (株)センシュウ・アド・クリエイターズ | 50. (株)読広クリエイティブスタジオ |

賛助会員社数 54 社（2026 年 3 月 31 日現在） （五十音順）

- | | |
|--|-----------------------------|
| 1. RX Japan 合同会社 | 28. 東京コミュニケーションアート専門学校 |
| 2. アダムシナプス | 29. 東京造形大学 |
| 3. (株)アド・テクニカ | 30. 東京デザイン専門学校 |
| 4. (株)アラジンイデア | 31. (株)東美 |
| 5. (一社)Interactive Communication Experts
(I.C.E.) | 32. (株)トラック |
| 6. 大阪芸術大学 | 33. (株)日広社 |
| 7. (株)大塚商会 | 34. (株)日庄プラスワン |
| 8. (株)オリコム | 35. (株)日東装備 |
| 9. キヤノンマーケティングジャパン(株) | 36. (一社)日本アド・コンテンツ 制作協(JAC) |
| 10. (株)グレン | 37. 日本工学院八王子専門学校 |
| 11. 専門学校桑沢デザイン研究所 | 38. 専門学校日本デザイナー学院 |
| 12. (株)光画 | 39. 日本電子専門学校 |
| 13. (株)ジェイスリー | 40. 野口会計法務事務所 |
| 14. (株)シュガー | 41. (株)博報堂 |
| 15. (株)ショウエイ | 42. (株)パルック |
| 16. 女子美術大学 | 43. (株)二葉企画 |
| 17. (株)スタジオテック | 44. (一社)フリーBGM 協会 |
| 18. (株)精美堂 | 45. 町田デザイン&建築専門学校 |
| 19. (株)宣伝会議 | 46. マルキンアド(株) |
| 20. (株)セントラルプロフィックス | 47. 武蔵野美術大学 |
| 21. (株)第一製版 | 48. (株)明治アドエージェンシー |
| 22. (株)竹尾 | 49. (株)メディアネットワーク |
| 23. 多摩美術大学 | 50. (株)モスデザイン研究所 |
| 24. タンデムクロス(株) | 51. (株)モリサワ |
| 25. (株)電通 | 52. 山脇美術専門学校 |
| 26. (株)Too | 53. (株)ユウクリ |
| 27. 東京グラフィックコミュニケーションズ工業組合 | 54. (株)ライトアップ |

個人会員数 6名（2026年 3 月 31 日現在） （五十音順）

- | | |
|------------------------|----------|
| 1. 入江 隼 | 6. 佐藤 大地 |
| 2. 目黒 憲一 STUDIO MEGURO | |
| 3. 河上 聡 株式会社 KK | |
| 4. 高田 明 株式会社 Nyby | |
| 5. 溝川 誠司 | |

輪島支援 カレンダー制作

仮設住宅での生活を余儀なくされた皆さんに 「心のケア」に繋がるカレンダーを

2024年1月1日に発生した能登半島地震、そして同年9月の集中豪雨と度重なる被害に遭遇し、仮設住宅での生活を余儀なくされた皆さんに、クリエイティブのチカラで寄り添いたいと会員クリエイターから声があがり、石川県輪島市の仮設住宅、約3,000戸の皆さんに2026年版カレンダーをお贈りすることといたしました。

輪島市復興推進課の皆さんとの協議

本企画を輪島市の復興推進課の方に提案。

ご賛同いただき、毎月のテーマについての協議を重ねました。仮設住宅は輪島市の全域に設置されており、その地区にまつわる内容も入れ込みたいという要望を受け、各月のテーマが決まりました。

クラウドファンディングの実施

本事業の遂行にあたり、READYFORでのクラウドファンディングを実施。先方手数料を除いた、663,320円の支援をいただきました。なお、事業は予算内で終了しています。

制作担当者について

今回は、表紙を含み13名のOACのクリエイターで制作。仮設住宅に暮らす皆さんの「心のケア」に繋がるかどうかの視点からやり取りを重ね、完成。

輪島市訪問

輪島市役所、仮設住宅を訪問。未だに震災の痕跡も見受けられました。当協会が、東日本大震災で被災した岩手県大槌町の仮設住宅に暮らす皆さんへの支援は約10年に亘りました。その経験から仮設住宅での生活は長きに及ぶことが懸念され、2026年度は更に地元の子どもたちとコラボし継続する予定です。



仮設住宅集会場に集まっていた皆さんと記念撮影



三陸鉄道カレンダー 2026年版 制作

宮沢賢治のフレーズで三陸鉄道と三陸沿岸を支援。

幾多の困難から立ち上がる三陸鉄道とその沿線地域を支援するために始めた本企画も5回目。今回も宮沢賢治のフレーズを各月のテーマとし、全国からイラストを公募。

物語に登場する「動・植物」を描いていただきました。

この企画では宮沢賢治が描いた理想郷「イーハトーブ」=岩手を、そして三陸を訪ねてもらいたい、そして三陸沿岸地域の活性化に繋がることを願っています。

イラスト・絵画を公募、ギャラリー列車の運行

全国公募にてイラストや絵画を募集。

OAC 会員社クリエイターを含め、全国から86作品が寄せられ（前回比 121%）、作品を掲出したギャラリー列車が2025年10月、三陸沿線を運行いたしました。

12作品を選出し、カレンダーに。

選考は三陸鉄道と当協会でのクリエイターにて実施。

沿線の事情等も兼ね合わせながら、三陸鉄道では社員の方で投票を行い、また当協会では各月での構成バランスや季節感ならびに毎日見るものなので、その絵の持つ雰囲気や気持ちの良さを中心に選考。最後は両方で意見交換を重ね、対象作品を決定しています。なお今回のテーマには熊も登場していますが（なめとこ山の熊）、昨年の岩手県内などの「熊被害」が続出していた関係で選考には慎重を期しました。

PR への貢献

ギャラリー列車のお披露目式では、地元岩手のテレビ局、新聞社が取材に来られ、本カレンダー、ギャラリー列車の報道に繋がりました。



宮沢賢治の世界と三陸の魅力を描いたイラストが、全国のプロ・アマイラストレーターから届きました。



三陸鉄道イーハトーブ列車 走れ! 三鉄イーハトーブの『いきもの』たち展

会期: 2025年10月2日(木)~31日(金) * 会場: 三陸鉄道イーハトーブ列車内
主催: 三陸鉄道株式会社/公益社団法人日本広告制作協会(OAC)
* 久野駅~盛岡駅間の運行となります(車両検査日を除く)。* 運行開始日は駅係員、または三陸鉄道 電話0193-63-7738までお問い合わせください。

三陸鉄道イーハトーブカレンダー2026 10月1日発売!
宮沢賢治の『さんてつや』三鉄オンラインショップ(さんてつや)にて販売いたします。
三鉄オンラインショップ(さんてつや)はスマホから。

A4カラー・25ページ 1,000円(税別)
イーハトーブ列車のイラストから12作品
三陸鉄道の自然・文化・スポーツ案内

三陸鉄道 × OAC 公益社団法人 日本広告制作協会

応募作品等は HP をご覧ください

<https://www.oac.or.jp/news/3565/>

気持ちもノセルー行タクシー 未来へつなぐ東京のタクシー

公共交通機関でもあるタクシーへの好感度の醸成

2025 年は、当協会で選考したものもラッピングすることとなり、4つのフレーズを約 20 台のタクシーにラッピング。

本企画は、公共交通機関でもあるタクシーへの注目度・共感の向上を図るべく実施しています。今回で5回目となりますが、民放のクイズ番組などにもフレーズが取り上げられるなど、徐々にではありますが、浸透しつつあります。

コピー（フレーズ）の応募総数は、21,704本！

今回ラッピングされるのは4本と狭き門でしたが、21,704本のフレーズが寄せられました。

(前回応募数:17,310本:前回比 125.4%)

【ラッピングされたのは、以下のフレーズとなります】

東京ハイヤー・タクシー協会選考の3フレーズ

- 東京を 走る・見守る・進化する
- 変わる世に 変わらぬ安心 これからも
- 乗車中 ココロもカラダも 充電中

OAC 選考の1フレーズ

- 走る熱中症対策！

ラッピングには至らぬものの、入選等のフレーズもご紹介。

- 涼しんで、御冷申し上げます。
- 今日こそは 前髪キープで 会いに行こう
- 冷房も愚痴もきいてます。
- その疲れ、車内でお預かりします
- この季節、よく「天国」と言われます
- おもしろい東京は、駅から遠い。
- タクシーが 足になります 返納後
- 実は、街の安全もタクされてます



8月5日 タクシーの日イベント展示



選出されたフレーズの一覧は下記よりどうぞ！

<https://www.oac.or.jp/news/3418/>

第9回 想いを伝えるカードデザイン大賞



応募総数 92 点 (前回比: 104.5% 前回数 88 点)

中学校 1 校 (5 作品)

専門学校 3 校 (62 作品)

大学 2 校 (11 作品)

一般 12 名 (14 作品)

審査状況

今回の選考委員は、アートディレクターの脇田あすか氏、コピーライターの片岡良子氏、お笑い芸人・歌人の鈴木ジェロニモ氏、そして協賛企業2社、ならびに当協会専務理事が選考にあたり、各賞を決定しました。

贈賞式

開催日: 2025 年 11 月 21 日 (金)

会 場: (株)Too ギャラリーToo

今回の贈賞式は久方ぶりにリアル開催。受賞者の方が選考委員の方から直接選考理由を聞く機会となり、お互いのコミュニケーションも図れたと思います。



受賞作品は HP でご覧ください。

<https://www.oac.or.jp/news/4008/>

想いを伝えるカードデザイン大賞 ワークショップ

本アワードに先立ち、ワークショップを(株)Tooさんの会場をお借りし開催。創造性、そして「言葉」を使い「どう想いを伝えるか」を考える機会といたしました。

● 第1回: 7/18(金)「日常をアートに!」

杉浦由梨氏 (美術家/漫画家、第8回選考委員)



● 第2回: 7/23(水)「紙と対話する」

鈴木ジェロニモ氏 (お笑い芸人・歌人・YouTuber)



● 第3回: 8/5(火)「広告コピー体験会」

片岡 良子氏 (コピーライター)



<https://www.oac.or.jp/news/3554/>

【 学生対象コンテスト 】

第 14 回学生広告クリエイティブアワード



応募学校数: 77校 (前回は 85.6%: 前回は 90)

高等学校 9 校 (前回参加校数 22 校)

専門学校 27 校 (前回参加校数 30 校)

大学 41 校 (前回参加校数 38 校)

応募総数: 744 点 (前回は 85.2%: 前回は 873)

グラフィック作品 646 点 (前回応募数 777)

映像作品 98 点 (前回応募数 96)

今回も昨年に引き続き全日本空輸様(課題: ANA でイスタンブールもしくはストックホルムに行きたくなる広告)、そして初参加の(株)明治様(「どっち派!?」のカタチを表現した広告: きのこの山・たけのこの里)の 2 社にご協力いただきました。

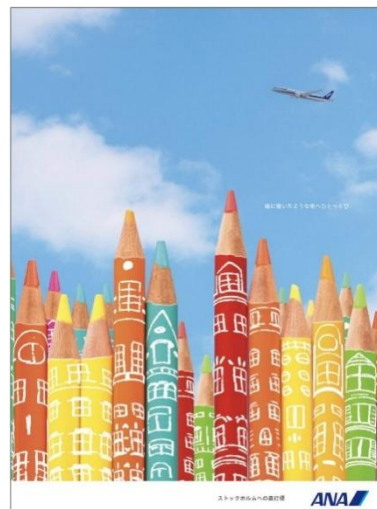
またグラフィック部門は新聞 15 段想定での制作としました。

授賞式は今回もオンラインで開催。今回も企業ごとに分かれて(部屋割りし)受賞した学生さんと企業担当者の方との話し合いの場を設けました。



デザインの前段階で企業や商品、生活者のことを考えたうえで、表現に入ることの重要性を伝え続けています。

今後もデザインの「考え方」を意識してもらい、常にクリエイティブであり続けてもらうために継続してまいります。



受賞作品は HP でご覧ください。

<https://www.oac.or.jp/news/4375/>

未来を拓くニッポン・アイデアコンテスト



過去12年に亘り開催していた「アイデアで社会をより良くするコンテスト」を見直し、名称も新たに「未来を拓くニッポン・アイデアコンテスト」として開催いたしました。

「自ら課題を考え、自ら解決策を考える」、このコンセプトは変えずに、従来A3/I枚にアイデアをまとめていた形式を改め、パワーポイントで取り上げたテーマ、その現状分析、そして解決のためのアイデアをまとめてもらい応募いただくことといたしました。最終選考に残った作品に関しては、オンライン上でプレゼンテーションを行ってもらい、審査。当日に賞の発表という形式です。

今回のテーマ：スマイル・エコ社会

エコといってもその範囲は広く、その中で何を課題にするかは学生の皆さんに考えてもらいます。

応募学校数：14校（応募アイデア数：84）

高等学校 6校（応募アイデア数：44）

高等専門学校 1校（応募アイデア数：1）

専門学校 2校（応募アイデア数：33）

大学 6校（応募アイデア数：6）

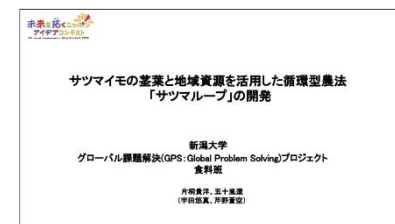
最終選考 6組

高等学校 1組（1校）

専門学校 2組（1校）

大学 3組（3校）

企画・発想の背景や課題分析、創意工夫に溢れた解決策、そして“どう伝えるか”までを丁寧に考え抜いた姿勢は、審査員一同に強い印象を残すものとなりました。



若い挑戦者たちが“自分ごと”として社会課題に向き合い、未来に向けて紡いだアイデアの数々を、ぜひご覧ください。

<https://www.oac.or.jp/news/4133/>

経営お悩み相談会

～我が社のリスクマネジメント～

開催日:2025 年 4 月 22 日(火) 会場:OAC 事務局

(参加者) OAC 経営委員会メンバー (14 名)

リスクマネジメント

事前に実施したアンケートでは、下記のリスクに関して関心があるようでした。

- 人的リスク(従業員の労働・心身安全・離職防止、後継者問題等)
- 制作時リスク(データミスに起因するもの・その他 human error によるもの等)
- 市場リスク(市場変化、競合他社動向、需要の変化等)

■ 主な論点

- 社員の心身面の安全とコミュニケーション&リモートワーク
- データ管理等セキュリティに関するリスクマネジメント
- 法的リスク(情報漏洩)
- 法的リスク(AI 使用の道筋づくり)
- 採用のリスク
- 自然災害リスク



～いまデザイン会社が導入すべき

DX 校正&対策ツール～ セミナー

開催日:2025 年 7 月 15 日(火) 会場:(株)Too

講師:(株)Too DX 推進部ゼネラルマネージャー 前澤良樹氏

DX 化とその活用

デザイン制作現場で発生する様々なミス。

ヒューマンエラーを全て無くすのは難しいかもしれませんが、効率的に、且つシステムティックに減らすことは可能です。



■ 主な論点

- 原稿とレイアウトの比較
- 大量ページでもスピーディーに処理
- 表記自体の整合性を確認
- データ形式に関わらず比較
- 検査結果をエビデンスとして保存
- 独自のルールやワークフローへの柔軟な対応



「Z世代が変える日本の消費」
なぜ百貨店に若者が？その消費行動・
消費マインドとは？販促策はどう変わる？～

開催日:2025 年 10 月 16 日(木)

会場:ウィズスクエア・GLOXIA 銀座店

講師:株式会社高島屋 常務取締役 青木和宏 氏

未来の顧客創造



2024 年、百貨店大手各社はともに過去最高益を記録。特に都市部の店舗では、バブル期を越えている。しかし、地方では閉鎖が相次いだ。海外展開、富裕層、インバウンド対応などを行っているが、今後の顧客である若年層にも目を向けている。

■ 主な論点

- 一人での来館ではなく、カップル・友人同士・母娘などの傾向が見て取れる。
- 敷居が高いとは思っていない様子。
- 百貨店接客が若者層には、「神対応」されていると感じている様子。
- 高価だが信頼性が高いブランドを長く愛用したいという傾向
- 若年層の声の取り入れ・学生とのコラボ
- 若い社員での企画・運営
- 物産展の変革(若い層を呼ぶ工夫)

クリエイターが知っておくべき、
クライアント企業の AI・デジタルデータ活用
「技術」・「スキル」・「組織」の展望～

開催日:2025 年 12 月 9 日(火)

会場:(株)Too

講師:株式会社 Mizkan Holdings 執行役員 渡邊 英右氏

AI活用とクリエイティビティ



生成 AI がもたらす社会・ビジネスの変化、企業の競争優位性の構築、そして個人に求められるスキルの変化といった動向から、ミヅカン社内での具体的な生成 AI 活用事例(マーケティング業務への応用など)まで幅広く語られました。さらに、生成 AI の普及に伴うビジネス環境の変化を踏まえ、クリエイティビティが 人間の根源的価値であり続けると述べられました。

■ 主な論点

- AI の出力に対して批判的な視点(クリティカルシンキング)を持つリテラシー教育が不可欠。
- AI のコモディティ化により、単に「AI を使えるようにする」ビジネスや人件費ベースの「人月商売」は減少していく。
- 事業創造パートナー: クライアントの経営層と対話し、事業全体の成長戦略にまで踏み込む。
- 超絶アーティスト・クリエイター: チームラボのように、圧倒的に尖ったクリエイティブを提供することに特化する。
- 広告制作会社のアプローチ: 「クリエイターポジション」を呼び水にクライアントとの接点を作り、そこから「事業創造パートナー」としての役割に繋げることが有効。

CREATOR FEST2025 名古屋開催

開催日:2025 年 9 月 12 日(金)

時間:17 時~20 時

17 時 ~ (クリエイティブディスカッション)

18:30 ~ (交流会)

会場: (株) Too Too 名古屋オフィス

ファシリテーター: 川崎紀弘氏 (淑徳大学 准教授)

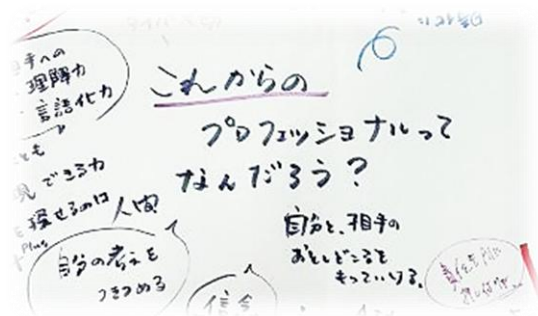
参加者数: 31 名

ココロのドアも開けましょう、これからの一歩のために

CREATOR FEST は、ともしれば PC の前から離れないクリエイターの皆さんが、会社の垣根を越えて集い、様々な人の考え方を知り、刺激を受け成長するための場です。

テーマ「これからのプロフェッショナルって何だろう？」

AI 時代、誰もがクリエイティブできる時代のプロフェッショナルってなんだろう？を考える場としました。



開催の様子はコチラ

<https://www.oac.or.jp/news/3719/>

プロフェッショナルって何だろう？(座談会) 1

【デザイナー編】

開催日:2025 年 6 月 25 日(水)

時間:16 時~18 時(その後、交流会)

●参加デザイナー

田島大成(スタジオ・ユニ)

林 勇太(明治アドエージェンシー)

高田 燈(たきコーポレーション)

西澤 優衣(エー・ティ・エー)

河上 聡(KKKK)



- プロフェッショナルには鍛錬や主体性、課題解決への多角的視点、社会的責任が求められる
- 鍛錬を経て得られる自信や実力がプロフェッショナルの条件の一つ
- 課題の本質を見極め、希望通りの達成だけでなく、さらに先の課題解決を見据える姿勢がプロフェッショナル
- 主体性・オーナーシップを持つことがプロフェッショナル
- 主体性が新しい領域への挑戦や達成感につながる
- 巻き込み力やコミュニケーションがプロフェッショナルに不可欠な要素

仕事が社会や未来に与える影響を考え、社会を、人を幸せにすること・不幸にしないことを両立させることがプロフェッショナルとしての責任。

プロフェッショナルって何だろう？(座談会) 2

【コピーライター編】

開催日:2026 年 2 月 6 日(金)

時間:16 時 30 分~18 時(その後、交流会)

●参加コピーライター

間宮 結以(電通クリエイティブピクチャーズ)

堤 惟(明治アドエージェンシー)

楠本 奈央(たきコーポレーション)

津久井大樹(アクロバット)

藤川 輔(スタジオ・ユニ)



- 業務範囲の拡大。言葉を書くプロから、「言葉を使う」プロに。その中で自分の特徴を出していく。

【AI の使い方】

- 質問の際に情報のソースを出したら、間違った回答をされる確率が減る
- 「自分もあなたも敏腕コピーライターです。一緒に壁打ちしましょう。」みたいに AI に人格を持たせてあげると、コピーライター目線の回答がもらえる。逆に「あなたはクライアントです。どう思いますか？」と聞くと、クライアント側の意見を聞けたりする。

「良いコピーとは何か」、「何が効果的か」は、AI の回答を鵜呑みにするのではなく、疑う目も持ち考えること。客観的な目とクライアントの内側を知る目、その両方を持てると、コピーライターの存在意義はより高まる。人間性がより重視されてくる。

若手クリエイター向けデジタル関連セミナー

— 公益事業 —

クリエイティブ生成 AI 『Adobe Firefly』

— 2025 年現在の精度と特長 —

開催日:2025 年 7 月 24 日(木) ZOOM ウェビナー

今後避けては通れない生成 AI。今回のセミナーでは、
「どう使ったらいいのか？」
「どんなことが得意なのか？」など、
使う際の注意点を、まとめてご案内いたしました。常に進化する
AI、今後も開催していきたいと思います。

学生支援 — 公益事業 —

東京学生広告研究団体連盟(東広連)支援

- 2025 年 6 月 14 日(土)
第 70 期東京学生広告研究団体連盟 総会参加
- 2025 年 10 月 11 日(土)
「第 66 回学生広告展」審査協力
一次審査(OAC 会員社)
本審査(OAC 三上事務局長)

講師派遣

— 公益事業 —

学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会

専門学校より「専修学校の専門課程における職業実践専門課程の認定に関する規程」に基づく依頼。

◇ 学校関係者評価委員会

東京デザイン専門学校

2026 年 3 月 10 日

梶原 鉄也 理事

◇ 教育課程編成委員会

東京デザイン専門学校

2025 年 10 月 24 日・11 月 21 日

宇垣 恵一 専務理事

日本電子専門学校

2025 年 9 月 4 日・2026 年 3 月 12 日

(株)電通クリエイティブピクチャーズ 田代 宏之氏

ソリッド・プラス 溝川 誠司氏

町田デザイン&建築専門学校

2025 年 9 月 1 日・2026 年 3 月 4 日

(株)ホシ・デザイン 服部 吾郎氏

東京コミュニケーションアート専門学校

2025 年 10 月 4 日

(デジタル・デザイン分野後期講師会含む)

(株)Nyby 高田 明氏

◇ WE are JIKEICOM「若きクリエイター展」審査

東京コミュニケーションアート専門学校

2026 年 2 月 6 日

(株)Nyby 高田 明氏

うみぼす 甲子園 審査員派遣

同コンテストにて審査協力の依頼があり、

2025 年 11 月 2 日(日)

(株)電通クリエイティブピクチャーズ 田代 宏之氏

に審査をお願いしました。

『広告プロセスマネジメントハンドブック』発行



日本アドバタイザーズ協会(JAA)、日本広告業協会(JAAA)、日本アド・コンテンツ制作協会(JAC)、日本広告制作協会(OAC)、Interactive Communication Experts (I.C.E.)の5団体が共同発行した本ハンドブックは、広告プロセスにおける各団体での役割を調査、そして各団体同士で意見交換を重ね、発行。現在広告制作の現場が直面している「広告のデジタル化に伴う制作業務の多様化」「仕事を請け負う受注者の保護」「地球環境負荷への取り組み」といった諸課題に対応するべく、「持続可能なパートナーシップ」をメインテーマとし、新たに「広告制作ガイドライン」を設けるなど前版より大幅にリニューアルいたしました。

「広告制作ガイドライン」

- 確認書の活用
- 見積書の作成と提出
- 価格の決定
- 発注書事前交付の徹底
- キャンセル時の取り決め
- 法令等の遵守
- 配慮ある制作スケジュールの策定
- 労働環境の安全性向上
- ハラスメント対策
- ダイバーシティの推進
- 生成 AI 等の活用にあたって
- 知的財産権 (IP) に関する確
- 脱炭素化とサステナビリティへの取り組み

詳細は下記をご参照ください

<https://www.oac.or.jp/news/4049/>

セーフティネット 5 号保証調査への協力

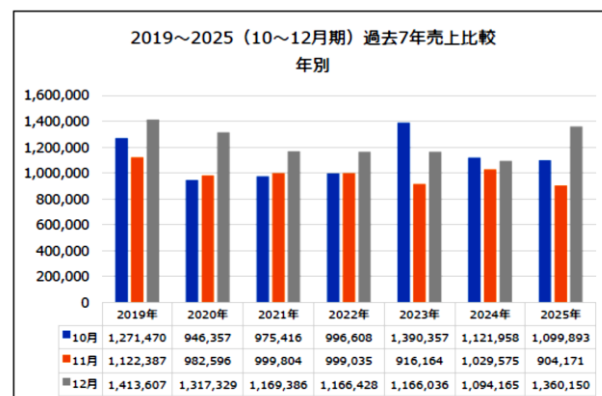
コロナ禍で経営状況の悪化している業種に対しての貸付を行うセーフティネット 5 号保証。

当協会では 2025 年度も経済産業省よりの依頼のもと、日本標準産業分類(4151: 広告制作業)において調査を実施。今期は四半期ごと 4 回実施。

OAC では 10 社にご協力いただき、各月ごとの総額を算出。

その数字を基準に、中小企業基盤整備機構による、各月の中小企業景況調査や物価に関する資料で得た指数を全国の制作会社(3000 社と仮定)に乘じ、推計。

ご協力いただいている 10 社の皆さまには感謝申し上げます。



情報交流— 公益事業 —

広告関係 23 団体との情報交換に参加。オンラインでの開催が主でしたが、リアルでの開催も行われました。また、「広告プロセスマネジメントハンドブック」の発行までは何度も打合せを行いました。なお、各団体のセミナー情報やクリエイターのキャリア形成に関するアンケートの協力などは、会員社に情報を提供するなど、有益な情報を提供してまいりました。

出版・広告
- 収益事業 -

CREATOR2026 誌 発刊

今号の出稿会員社は、

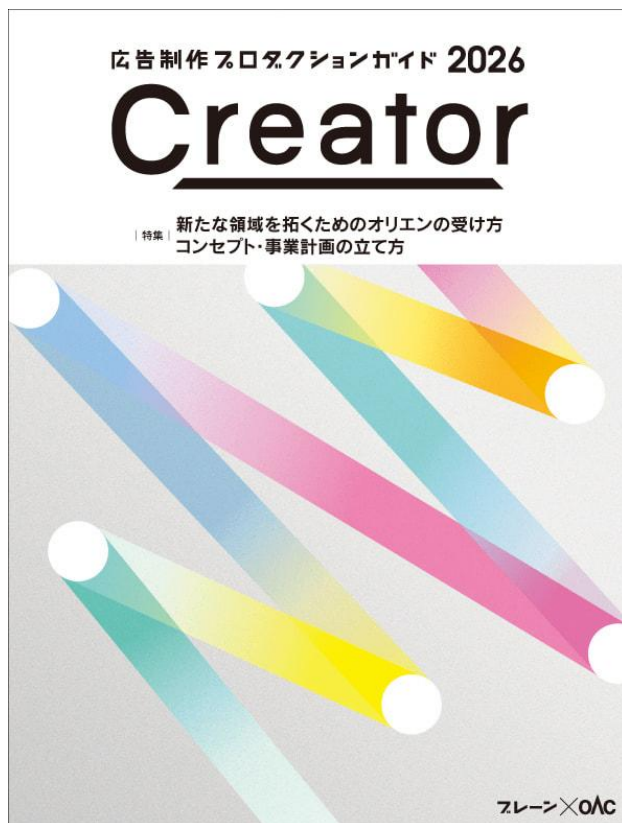
◇ 記事体広告 26 社 <前号24 社:2社増>

◇ 純広告 5 社 <前号 6 社:1 社減>

◇ 個人クリエイター紹介頁 1 社

<前号 2 社:1 社減>

今後も自社のブランディング向上とその周知に、お役立ていただければと思います。



OAC サイトバナー広告

掲載 1 社。他のバナーは、協力している広告団体のもの。

会員企業相互の発展に向けて
- その他、共益事業 -

広告制作会社向け E&O 保険

現在 13 社の会員社が加入している E&O 保険 (Errors「過失」、Omissions「怠慢」の略)。本年度の事務手数料は 241,395 円となり、共益事業収入に割り振っています。

コンテンツ東京 2025 後援

開催期間・場所

2025 年 7 月 2 日(水)~4 日(金)

国際展示場(東京ビッグサイト)

コンテンツ制作、映像・CG 制作、ブランディング、マーケティング、権利、IT、最先端の表現技術などの企業が出展するコンテンツ東京。OAC 会員社も多く出展していますが、OAC は後援団体の一つとして協力しています。提供いただいている当協会のブースでは、OAC の PR に努めています。



名久井理事長の講演

2025OAC キックオフ交流会

開催日:2025 年 6 月 11 日(水)

会場:グレースバリ銀座店

5 月末に総会を終了し、2025 年度の会員企業同士の交流スタートを目的に、新会員社の紹介等も織り交ぜ開催いたしました。



OAC 新年賀詞交歓会

開催日:2026年 1 月 15 日(水)

会場:グレースバリ銀座

新たな時代の幕開けを皆さんの交流を通して行いました。
また 2026 年度の OAC 方針(概略)も理事長から発表。



雑談ミーティング(ビジネス交流会)

開催日:2025 年 8 月 29 日(金)

会場:ウィズスクエア・GLOXIA 銀座店

AI の話から、広告の本音まで。若手～経営層まで、
この交流会は、会員同士のつながりを深め、若手のフレッシュな
視点・中堅の現場力・経営層の知見を活かしながら語り合う場
です。当日はテーマカードを用い、そのテーマに沿ってどんどん
語り合いました。



2025 年度決算報告及び監査報告 承認の件

貸借対照表	21
貸借対照表 内訳表	22
財産目録	23
正味財産増減計算書	24・25
正味財産増減計算書 内訳表	26・27
財務諸表に対する注記	28
附属明細書	29
事業報告附属明細書	30・31
監査報告	32

貸借対照表

2026年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	13,552,989	15,072,275	△ 1,519,286
未収会費	240,000	120,000	120,000
前払費用	368,280	353,048	15,232
流動資産合計	14,161,269	15,545,323	△ 1,384,054
2. 固定資産			
1) 特定資産			
預り保証金特定預金	1,600,000	1,700,000	△ 100,000
退職給付特定預金	2,450,000	2,075,000	375,000
指定寄附資金(輪島支援)	165,000		165,000
2) その他固定資産			
敷金・保証金	2,000,000	2,000,000	0
固定資産合計	6,215,000	5,775,000	440,000
資産合計	20,376,269	21,320,323	△ 944,054
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	6,719	6,556	163
未払費用	26,615	21,090	5,525
前受金	60,000		60,000
預り金	181,188	184,817	△ 3,629
流動負債合計	274,522	212,463	62,059
2. 固定負債			
退職給付引当金(役員用積立額)	2,450,000	2,075,000	375,000
預り保証金	1,600,000	1,700,000	△ 100,000
固定負債合計	4,050,000	3,775,000	275,000
負債合計	4,324,522	3,987,463	337,059
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	165,000	0	165,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	()	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(4,215,000)	(0)	(4,215,000)
正味財産合計	16,051,747	17,332,860	△ 1,281,113
負債・正味財産合計	20,376,269	21,320,323	△ 944,054

貸借対照表 内訳表

2026年3月31日現在

(単位:円)

科 目	2025年度 実績	2024年度 実績	増 減	2025年度 公益事業	2025年度 収益等事業	2025年度 法人会計
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金	13,552,989	15,072,275	△ 1,519,286	8,516,628	1,955,225	3,081,136
未収会費	240,000	120,000	120,000	168,000	12,000	60,000
前払費用	368,280	353,048	15,232	313,038	14,731	40,511
流動資産合計	14,161,269	15,545,323	△ 1,384,054	8,997,666	1,981,956	3,181,647
2. 固定資産						
1) 特定資産						
預り保証金特定預金	1,600,000	1,700,000	△ 100,000			1,600,000
退職給付特定預金	2,450,000	2,075,000	375,000	2,327,500	49,000	73,500
指定寄附資金(輪島支援)	165,000	0	165,000	165,000		
2) その他固定資産						
敷金・保証金	2,000,000	2,000,000	0	1,600,000	260,000	140,000
固定資産合計	6,215,000	5,775,000	440,000	4,092,500	309,000	1,813,500
資産合計	20,376,269	21,320,323	△ 944,054	13,090,166	2,290,956	4,995,147
II 負債の部						
1. 流動負債						
未払金	6,719	6,556	163			6,719
未払費用	26,615	21,090	5,525			26,615
前受金(会費 社:2026年度上期分)	60,000			42,000	3,000	15,000
預り金	181,188	184,817	△ 3,629	163,069	7,248	10,871
流動負債合計	274,522	212,463	2,059	205,069	10,248	59,205
2. 固定負債						
退職給付引当金(役員用積立額)	2,450,000	2,075,000	375,000	2,327,500	49,000	73,500
預り保証金	1,600,000	1,700,000	△ 100,000			1,600,000
固定負債合計	4,050,000	3,775,000	275,000	2,327,500	49,000	1,673,500
負債合計	4,324,522	3,987,463	337,059	2,532,569	59,248	1,732,705
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
指定正味財産合計	¥165,000			165,000	0	0
輪島支援事業へのクラウドファンディング	165,000			165,000	0	0
(うち基本財産への充当額)				0	0	0
(うち特定資産への充当額)	()			0	0	0
2. 一般正味財産						
(うち特定資産への充当額)	15,886,747	17,332,860	△ 1,446,113	10,392,597	2,231,709	3,262,442
(うち特定資産への充当額)				0	0	0
正味財産合計	¥16,051,747	17,332,860	△ 1,281,113	10,557,597	2,231,709	3,262,442
負債・正味財産合計	20,376,269	21,320,323	△ 944,054	13,090,166	2,290,956	4,995,147

【注記】

現預金(収益)	金額	公益	収益等	法人
会費	12,166,611	8,516,628	608,330	3,041,653
CREATOR誌	1,039,500		1,039,500	
バナー広告	66,000		66,000	
E&O保険事務手数料	241,395		241,395	
利息・特定資産利息	39,483			39,483
	¥13,552,989	8,516,628	1,955,225	3,081,136

- 未収会費:公益70%・収益等5%・法人25%(会費の割振りに準拠)
- 前払費用:公益85%・収益等4%・法人11%(家賃の割振りに準拠)
- 退職給付特定預金:公益95%・収益等2%・法人3%(専務理事給与割振りに準拠)
- 敷金・保証金:公益80%・収益等13%・法人7%
- 預り金:公益90%・収益等4%・法人6%(給与額割振りに準拠)
- 未払金・未払費用・預り保証金は法人会計へ

※会費は公益70%・収益等5%・法人25%で振分け

※CREATOR誌は、収入マイナス支出額の差額収益額

財産目録

2026年3月31日現在

(単位:円)

科 目	場所・物量・内容等	使用目的等	金 額
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			(13,552,989)
	現金手許有高	運転資金として	313,615
	普通預金 みずほ銀行 赤坂支店	運転資金として	4,100,813
	普通預金 みずほ銀行 銀座中央支店	税金取扱い口座として	127,513
	普通預金 三井住友銀行 赤坂支店	会費自動振替分として	8,011,048
	定期預金 みずほ銀行 銀座中央支店	運転資金として	1,000,000
未収会費			(240,000)
		会費	240,000
前払費用			(368,280)
	銀座吉澤ビル賃料(2026年4月分) 家賃		368,280
流動資産合計			14,161,269
2. 固定資産			
1) 特定資産			
預り保証金特定預金	定期預金 みずほ銀行 銀座中央支店	退会時返却用の預り金(16社分)	(1,600,000)
退職給付特定預金	普通預金 みずほ銀行 銀座中央支店	退職給付引当金口座として	(2,450,000)
指定寄附資金	普通預金 みずほ銀行 赤坂支店	(輪島支援)として	(165,000)
2) その他固定資産			
敷金・保証金	銀座吉澤ビル敷金・保証金	共用財産であり、公益事業に80%、 収益事業に10%、その他事業に3%、 法人管理運営費に7%を充てている	(2,000,000)
固定資産合計			6,215,000
資産合計			20,376,269
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			(6,719)
	NTT電話料金 3月分		6,719
未払費用			(26,615)
	(株)大塚商会 3月分		22,952
	ヤマト運輸		3,663
前受金			(60,000)
	正会員(1社 上期分)		60,000
預り金			(181,188)
	厚生年金保険料		37,515
	健康保険料		23,457
	所得税(3月分)		88,310
	市区民税(3月分)		18,400
	源泉所得税204条(3月分)		13,506
流動負債合計			274,522
2. 固定負債			
退職給付引当金			(2,450,000)
			2,450,000
預り保証金			(1,600,000)
	正会員(16社分)		1,600,000
固定負債合計			4,050,000
負債合計			4,324,522
正味財産合計			16,051,747

正味財産増減計算書

2025年4月1日～2026年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
I. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益			
特定資産受取利息	5,229	1,194	4,035
特定資産運用益計	5,229	1,194	4,035
受取会費等			
正会員受取会費	12,530,000	13,160,000	△ 630,000
賛助会員受取会費	5,790,000	6,180,000	△ 390,000
個人会員受取会費	120,000		
新正会員受取入会金	100,000	150,000	△ 50,000
新正会員受取会費	200,000	150,000	50,000
新賛助会員受取会費	530,000	110,000	420,000
新個人会員受取入会金	80,000	40,000	40,000
新個人会員受取会費	185,000	45,000	140,000
受取会費等計	19,535,000	19,835,000	△ 300,000
事業収益			
広告料収益	3,531,000	3,531,000	0
受講料収益	211,727	292,500	△ 80,773
参加料収益	79,805		
販売収益	1,000	1,000	0
事業収益計	3,823,532	3,824,500	△ 968
受取寄附金			
受取寄附金振替額	498,320	0	498,320
受取寄附金計	498,320	0	498,320
雑収益			
受取利息	34,254	10,410	23,844
雑収益	1,020,870	825,107	195,763
雑収益計	1,055,124	835,517	219,607
経常収益計	24,917,205	24,496,211	420,994
(2) 経常費用			
事業費			
1. 人件費			
役員報酬	4,275,000	4,275,000	0
給与手当	4,478,160	4,478,160	0
法定福利費	736,131	793,832	△ 57,701
人材派遣費(事務局1名)	2,811,326	2,612,806	198,520
役員退職金積立	363,750	363,750	0
人件費計	12,664,367	12,523,548	140,819
2. 事務所関係費			
家賃	3,797,666	3,770,554	27,112
水道光熱費	213,565	208,925	4,640
家賃更新費	133,536		
事務所関係費計	4,144,767	3,979,479	165,288
3. 諸費			
通勤交通費	467,068	434,453	32,615
会議費	281,229	94,224	187,005
会場費	119,130	252,000	△ 132,870
図書費	0	0	0
旅費交通費	383,341	261,323	122,018
通信運搬費	152,499	258,381	△ 105,882
事務消耗品費	285,582	237,868	47,714
広告宣伝費	33,000	66,000	△ 33,000
印刷費	658,398	310,070	348,328
支払い手数料(ZOOM契約2アカウント)	46,750	58,750	△ 12,000
リース料	570,768	88,572	482,196
諸謝金(アワード副賞)	260,000	70,000	190,000
諸謝金(講師料)	277,603	122,507	155,096
諸会費(支払負担金)	60,000	60,000	0
委託費	2,425,500	2,425,500	0
サイト運営費	142,167	2,801,503	△ 2,659,336
修繕費	145,596	151,951	△ 6,355
雑費	50,000	50,000	0
50周年事業費(ヒカリエ展示会)	0	2,485,500	△ 2,485,500
諸費計	6,358,631	10,228,602	△ 3,869,971
事業費計	23,167,765	26,731,629	△ 3,563,864

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
管理費			
1. 人件費			
役員報酬	225,000	225,000	0
給与手当	285,840	285,840	0
法定福利費	46,987	50,670	△ 3,683
人材派遣費	347,467	322,930	24,537
役員退職金積立	11,250	11,250	
人件費計	916,544	895,690	20,854
2. 事務所関係費			
家賃	469,374	466,022	3,352
水道光熱費	26,396	25,822	574
家賃更新費	16,504		
事務所関係費計	512,274	491,844	20,430
3. 諸費			
福利厚生費	0	11,507	△ 11,507
通勤交通費	29,812	27,731	2,081
図書費	74,899	72,800	2,099
旅費交通費	0	30,996	△ 30,996
通信運搬費	130,001	124,088	5,913
事務消耗品費	181,169	171,296	9,873
渉外費	26,400	31,570	△ 5,170
印刷費	1,710	21,620	△ 19,910
支払手数料	204,202	203,691	511
支払報酬	873,036	873,036	0
リース料	13,596	13,596	0
公租公課	157,990	132,000	25,990
修繕費	73,920	73,920	0
諸費計	1,766,735	1,787,851	△ 21,116
管理費計	3,195,553	3,175,385	20,168
経常費用計	26,363,318	29,907,014	△ 3,543,696
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,446,113	△ 5,410,803	3,964,690
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,446,113	△ 5,410,803	3,964,690
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,446,113	△ 5,410,803	3,964,690
当期一般正味財産増減額	△ 1,446,113	△ 5,410,803	3,964,690
一般正味財産期首残高	17,332,860	22,743,663	△ 5,410,803
一般正味財産期末残高	15,886,747	17,332,860	△ 1,446,113
II 指定正味財産増減の部			
受取寄附金			
クラウドファンディング(輪島支援事業)	663,320		663,320
受取寄附金計	663,320		663,320
特定資産受取利息	5,229	1,194	4,035
特定資産運用益計	5,229	1,194	4,035
一般正味財産への振替額	503,549	1,194	502,355
一般正味財産への振替額計	△ 503,549	△ 1,194	△ 502,355
当期指定正味財産増減額	165,000	0	165,000
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	165,000	0	165,000
III 正味財産期末残高	16,051,747	17,332,860	△ 1,281,113

正味財産増減計算書 内訳表

2025年4月1日～2026年3月31日まで

(単位:円)

科目	2025年度 実績	2025年度 予算	増減	2025年度公益目的事業		2025年度収益等事業			法人会計
				公I	(合計)	収I	共益	(合計)	
I 一般正味財産増減の部									
I. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
特定資産運用益	5,229	0	5,229		0			0	5,229
特定資産受取利息	5,229	0	5,229		0			0	5,229
受取会費等(※1)	19,535,000	21,110,000	△ 1,575,000	13,674,500	13,674,500	0	976,750	976,750	4,883,750
正会員受取会費	12,530,000	13,080,000	△ 550,000	8,771,000	8,771,000		626,500	626,500	3,132,500
賛助会員受取会費	5,790,000	6,060,000	△ 270,000	4,053,000	4,053,000		289,500	289,500	1,447,500
個人会員受取会費	120,000	120,000	0	84,000	84,000		6,000	6,000	30,000
新正会員受取入会金	100,000	450,000	△ 350,000	70,000	70,000		5,000	5,000	25,000
新正会員受取会費	200,000	600,000	△ 400,000	140,000	140,000		10,000	10,000	50,000
新賛助会員受取会費	530,000	480,000	50,000	371,000	371,000		26,500	26,500	132,500
新個人会員受取入会金	80,000	80,000	0	56,000	56,000		4,000	4,000	20,000
新個人会員受取会費	185,000	240,000	△ 55,000	129,500	129,500		9,250	9,250	46,250
事業収益合計	5,376,976	5,890,000	△ 513,024	1,499,327	1,499,327	3,531,000	312,395	3,843,395	34,254
広告料収益合計	3,531,000	3,421,000	110,000	0	0	3,531,000	0	3,531,000	0
CREATOR2026 会員社員掲載料	2,860,000	2,640,000	220,000		0	2,860,000		2,860,000	
CREATOR2026 広告掲載料	550,000	660,000	△ 110,000		0	550,000		550,000	
CREATOR2026 Cretor's Index	55,000	55,000	0		0	55,000		55,000	
OACサイトバナー広告	66,000	66,000	0		0	66,000		66,000	
受講料収益	211,727	1,243,000	△ 1,031,273	211,727	211,727	0	0	0	0
経営委員会セミナー	111,000	627,000	△ 516,000	111,000	111,000				
プロフェッショナル委員会セミナー	0	418,000	△ 418,000						
CREATOR FEST	64,000	198,000	△ 134,000	64,000	64,000				
想いを伝えるワークショップ	36,727		36,727	36,727	36,727				
参加料収益	79,805	487,000	△ 407,195	8,805	8,805	0	71,000	71,000	0
ビジネス交流会(雑談ミーティング)	71,000	487,000	△ 416,000				71,000	71,000	
想いを伝えるカードデザイン大賞 受賞式参加費	8,805		8,805	8,805	8,805				
販売収益	1,000	0	1,000	1,000	1,000	0	0	0	0
三陸鉄道カレンダー販売収益	1,000	0	1,000	1,000	1,000				
受取寄附金(クラウドファンディング:輪島支援事業)	498,320	0	498,320	498,320	498,320	0	0	0	0
受取寄附金振替額	498,320	0	498,320	498,320	498,320				
雑収入	1,055,124	739,000	316,124	779,475	779,475	0	241,395	241,395	34,254
受取利息	34,254		34,254		0				34,254
OAC総合賠償責任保険事務手数料	241,395	49,000	192,395		0		241,395	241,395	
三陸鉄道ギャラリー列車(リーフ印刷等)	21,575	450,000	△ 428,425	21,575	21,575				
タクシー協会 協賛金	537,900	240,000	297,900	537,900	537,900				
学生広告 協賛金	220,000		220,000	220,000	220,000				
【経常収益計】	24,917,205	27,000,000	△ 2,082,795	15,173,827	15,173,827	3,531,000	1,289,145	4,820,145	4,923,233
(2) 経常費用									
<事業費>									
人件費	12,656,867	12,444,910	211,957	12,308,631	12,308,631	174,118	174,118	348,236	0
役員報酬	4,275,000	4,275,000	0	4,275,000	4,275,000	0	0	0	
給料手当	4,478,160	4,478,160	0	4,287,600	4,287,600	95,280	95,280	190,560	
法定福利費	736,131	799,000	△ 62,869	704,807	704,807	15,662	15,662	31,324	
人材派遣費	2,811,326	2,536,500	274,826	2,684,974	2,684,974	63,176	63,176	126,352	
役員退職金積立	356,250	356,250	0	356,250	356,250	0	0	0	
事務所関係費	4,144,767	4,117,140	27,627	3,958,485	3,958,485	93,141	93,141	186,282	0
家賃	3,797,666	3,773,600	24,066	3,626,984	3,626,984	85,341	85,341	170,682	
水道光熱費	213,565	210,040	3,525	203,967	203,967	4,799	4,799	9,598	
家賃更新費	133,536	133,500	36	127,534	127,534	3,001	3,001	6,002	
諸費	6,358,631	7,315,300	△ 956,669	3,666,508	3,666,508	2,481,887	210,236	2,692,123	0
通勤交通費	467,068	465,300	1,768	447,192	447,192	9,938	9,938	19,876	
旅費交通費	383,341	560,000	△ 176,659	381,625	381,625		1,716	1,716	
会議費(セミナー・シンポジウム・他団体合同参加)	281,229	588,000	△ 306,771	251,634	251,634		29,595	29,595	
会場費(経営委員会セミナー・雑談ミーティング)	119,130	490,000	△ 370,870	56,430	56,430		62,700	62,700	
通信運搬費	152,499	217,000	△ 64,501	139,961	139,961		12,538	12,538	
事務消耗品費	285,582	156,000	129,582	285,582	285,582				
広告宣伝費	33,000	66,000	△ 33,000	33,000	33,000				
印刷費	658,398	653,000	5,398	611,098	611,098		47,300	47,300	
支払手数料(ZOOM契約2アカウント)	46,750	47,000	△ 250	46,750	46,750				
リース料	570,768	315,000	255,768	485,150	485,150	42,809	42,809	85,618	
諸謝金(アワード副賞)	260,000	420,000	△ 160,000	260,000	260,000				
諸謝金(講師料)	277,603	450,000	△ 172,397	277,603	277,603				
諸会費	60,000	60,000	0	60,000	60,000				
委託費(クリエイター誌 編集・発行)	2,425,500	2,348,000	77,500		0	2,425,500		2,425,500	
修繕費	145,596	164,000	△ 18,404	138,316	138,316	3,640	3,640	7,280	
サイト運営費	142,167	266,000	△ 123,833	142,167	142,167				
雑費(東京学生広告研究団体連盟協賛費)	50,000	50,000	0	50,000	50,000				
事業費計	23,160,265	23,877,350	△ 717,085	19,933,624	19,933,624	2,749,146	477,495	3,226,641	0

(単位:円)

科目	2025年度 実績	2025年度 予算	増減	2025年度公益目的事業		2025年度収益等事業			法人会計
				公I	(合計)	収I	共益	(合計)	
管理費									
人件費	924,044	894,090	29,954	0	0	0	0	0	924,044
役員報酬	225,000	225,000	0		0			0	225,000
給与手当	285,840	285,840	0		0			0	285,840
法定福利費	46,987	51,000	△ 4,013		0			0	46,987
人材派遣費	347,467	313,500	33,967		0			0	347,467
役員退職金積立	18,750	18,750	0		0			0	18,750
事務所関係費	512,274	508,860	3,414	0	0	0	0	0	495,770
家賃	469,374	466,400	2,974		0			0	469,374
水道光熱費	26,396	25,960	436		0			0	26,396
家賃更新費	16,504	16,500							16,504
諸費	1,766,735	1,719,700	47,035	0	0	0	0	0	1,766,735
通勤交通費	29,812	29,700	112		0			0	29,812
旅費交通費	0	20,000	△ 20,000		0			0	0
図書費	74,899	73,000	1,899		0			0	74,899
通信運搬費	130,001	122,500	7,501		0			0	130,001
事務消耗品費	181,169	123,500	57,669		0			0	181,169
渉外費	26,400	30,000	△ 3,600		0			0	26,400
印刷費	1,710	0	1,710						1,710
支払手数料	204,202	218,000	△ 13,798		0			0	204,202
支払報酬	873,036	874,000	△ 964		0			0	873,036
リース料	13,596	13,600	△ 4		0			0	13,596
公租公課	157,990	136,000	21,990		0			0	157,990
修繕費	73,920	79,400	△ 5,480		0			0	73,920
管理費計	3,203,053	3,122,650	80,403	0	0	0	0	0	3,186,549
【経常費用計】	26,363,318	27,000,000	△ 636,682	19,933,624	19,933,624	2,749,146	477,495	3,226,641	3,203,053
※事業比率	100%				75.6%			12.2%	12.2%
【評価損益等調整前当期経常増減額】	△ 1,446,113	0	△ 1,446,113	△ 4,759,797	△ 4,759,797	781,854	811,650	1,593,504	1,720,180
【評価損益等計】									
【当期経常増減額】	△ 1,446,113	0	△ 1,446,113	△ 4,759,797	△ 4,759,797	781,854	811,650	1,593,504	1,720,180
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
【経常外収益計】	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
【経常外費用計】	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【当期経常外増減額】	0	0	0	0	0	0	0	0	0
【他会計振替額計】(※2)	0			796,752	796,752	△ 390,927	△ 405,825	△ 796,752	0
【当期一般正味財産増減額】	△ 1,446,113		△ 1,446,113	△ 3,963,045	△ 3,963,045	390,927	405,825	796,752	1,720,180
【一般正味財産期首残高】	17,332,860	22,743,663	△ 5,410,803	△ 31,914,519	△ 31,914,519	△ 1,301,677	7,170,571	5,868,894	48,789,268
【一般正味財産期末残高】	15,886,747	17,332,860	△ 1,446,113	△ 35,877,564	△ 35,877,564	△ 910,750	7,576,396	6,665,646	50,509,448
Ⅱ 指定正味財産増減の部									
受取寄附金									
クラウドファンディング(輪島支援事業)	663,320		663,320	663,320	663,320				
受取寄附金	663,320		663,320						
受取寄附金 振替額	△ 498,320		△ 498,320						
特定資産運用益計	5,229		5,229						
特定資産受取利息	5,229		5,229						
特定資産受取利息 振替額	△ 5,229		△ 5,229						
一般正味財産への振替額計	△ 503,549		△ 503,549						
【当期指定正味財産増減額】	165,000		165,000						
【指定正味財産期首残高】	0		0						
【指定正味財産期末残高】	165,000		165,000						
Ⅲ 正味財産期末残高	16,051,747	17,332,860	△ 1,281,113	△ 35,877,564	△ 35,877,564	△ 910,750	7,576,396	6,665,646	50,509,448

【会費収入の割り振りについて】(※1)

※ 今回会費収入は、下記のように割り振りました。

【他会計振替額について】(※2)

他会計振替額は、収益・共益事業の当期経常増減額

(収益事業781,854円+共益事業811,650円=合計1,593,504円)の
各々50% (合計796,752円) を公益事業に振替えています。

事業費率

(経常費用合計に対するそれぞれの費用割合)

2025年度		
公益事業	70%	13,674,500
収益事業	0%	0
共益事業	5%	976,750
法人会計	25%	4,883,750
		¥19,535,000

公益事業	19,933,624	75.6%
収益等事業	3,226,641	12.2%
法人会計	3,203,053	12.2%
経常費用合計	26,363,318	100.0%

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 公益法人会計基準(平成 20 年基準)を採用し作成しています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
法人税法に基づく旧定率法及び定率法を採用しております。
- (3) 引当金の計上基準
退職給付引当金 …… 常勤専務理事の退職に備えるため、期末要支給額の全額を計上しております。
- (4) 消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

2. 指定正味財産から一般正味財産への振替額について

特定預金口座の利息額 5,229 円を振替えています。

3. 特定資産の増減額及びその残高

次頁の附属明細書のとおりであります。

なお、「預り保証金特定預金」は、2003 年(平成 15 年)4 月 25 日以前に入会された正会員には、入会に際して基本金として 10 万円を預り金として

納入いただいております、退会時等に返却することになっています。現在 16 社がその対象になっています(この預り金制度は、2003 年(平成 15 年)4 月 25 日以降入会の正会員からは廃止しています)。

4. 収益事業の「CREATOR 誌」について: 関連当事者との取引の内容

公益法人化する以前の 1985 年より刊行している「CREATOR 誌」。発刊当初は、編集・デザイン・印刷・販売の全てを行っていたが、その労力も大きく、2015 年以降は、(株)宣伝会議に編集・デザイン・印刷・販売までを委託しています。

なお、公益法人法における関連当事者との取引の内容について、2019 年 6 月に(株)宣伝会議より理事に就任いただいております、2021 年 4 月開催の理事会にて、就任後に発刊した 2 号について過去に遡りその委託を承認。

ならびに 2021 年度発刊の同誌についての委託を承認。

なお、委託費は掲載料収入の 70%を編集・デザイン・印刷・販売費用として支払っている。

この基準を順守し、取引を継続している。

今回の収支は、以下の通りです。

収入(会員社掲載料 26 社・純広告 5 社・creators index I 名)	3,465,000
費用(委託費: 宣伝会議<編集・デザイン・印刷・販売>)	2,425,500

収支差額 ¥1,039,500-

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
特定資産	退職給付特定預金	2,075,000	375,000	0	2,450,000
	預り保証金特定預金	1,700,000	0	100,000	1,600,000
	輪島支援事業特定預金	0	165,000	0	165,000
特定資産合計		3,775,000	540,000	100,000	4,215,000

※ 輪島支援事業特定預金は、2025年度実施したクラウドファンディング(READYFOR)での支援金 663,320 円のうち、印刷費等に充てた額 498,320 円の残額。2026年度も同事業を継続するので、その費用に充てます。

2. 特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの 充当額	うち一般正味財産から の充当額	うち負債に対する額
退職給付特定預金	2,450,000	0	2,450,000	2,450,000
預り保証金特定預金	1,600,000	0	1,600,000	1,600,000
輪島支援事業特定預金	165,000	165,000	0	165,000
特定資産合計	4,215,000	165,000	4,050,000	4,215,000

事業報告附属明細書

➤ 正味財産増減計算書(内訳表)会費の振り分けに関して

本年度も、公益目的事業での実質費用は昨年度とほぼ同等となり、会費の振り分けは昨年同様の以下の通りとした。

公益目的事業 70% (前年度:70%)

共益目的事業 5% (前年度:5%)

法人会計 25% (前年度:25%)

➤ 正味財産増減計算書(内訳表)費用配布割合に関して

公益法人では費用項目を公益目的事業・収益等事業・法人会計に按分して記載(人件費等はその事業への従事した割合・家賃等はその事業に使用している割合・そしてある事業に直接関連するものは直接費用)としています。本年度も配布割合は昨年同様とし、以下のように按分いたしました。

		公益目的事業	収益等事業	共益事業	法人会計	
人件費	専務理事	95%	0%	0%	5%	従事割合
	事務局長	90%	2%	2%	6%	従事割合
	派遣:経理・総務	85%	2%	2%	11%	従事割合
家賃	家賃・光熱費	85%	2%	2%	11%	使用割合
	通勤交通費	90%	2%	2%	6%	従事割合

※リース料は従来の割合を踏襲し、その他の費用は、ある事業に関連した直接対応費用となっています。

➤ 会費収入に関して

	会費総額	対前年度 減少額	退会 会員数	入会 会員数	入退会 増減
2025年度	19,535,000	△300,000	11	12	1
2024年度	19,835,000	△1,315,000	7	7	0
2023年度	21,150,000	△1,740,000	18	1	△17
2022年度	22,890,000	△1,470,000	11	2	△9
2021年度	24,360,000		8	2	△6

※ 2025年度と(2021年度)比較では会費総額で、△4,825,000円。

本年度は、入退会ともほぼ同数で2024年度との比較では、会費額の減少は30万。

しかし、コロナ収束後の2023年度以降の退会社は36社となっており、コロナ禍中の経営難や、その後のデジタルシフト、AIの台頭なども影響したと思えます。

今後は会員の増強、および事業における収益化に向けてまいります。

➤ **増加した費用等に関して**

予算額より増えた費用としては、リース料があげられます。当初予算では社内ネットワーク構築用のサーバのみとしていましたが、再リースを繰り返していたコピー機が故障し、新たなものにする必要が発生し、この費用が増加しています。

➤ **輪島支援カレンダー制作について**

事業計画時点での予算では、費用のみ算出・記載しておりましたが、クラウドファンディングを実施いたしました。

- クラウドファンディング寄附金 ：663,320 円
- 支出（印刷費 3500 部・輪島旅費等）：498,320 円【正味財産増減計算書の受取寄附金振替額】
- 差額： 165,000 円【指定正味財産期末残高】

この差額金額を、2026 年度も継続実施予定の輪島支援カレンダー制作へ充てるべく特定資産として管理いたします。

監査報告

公益社団法人 日本広告制作協会
理事長 名久井 貴詞 殿

2026 年 4 月 10 日

公益社団法人 日本広告制作協会

監事 田村 壽孝



監事 村上 健



監事 宮川 雄一



私たちは、2025 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までの 2024 年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告します。

1 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討しました。
- (2) 業務監査について、理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討しました。

2 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告の内容は正しく記載されていると認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は、法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以 上